

## 再評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：都市・地域整備局街路課  
担当課長名：松谷 春敏

<b>事業名</b> 引野永犬丸線 <small>ひきのえいのまるせん</small>	<b>事業区分</b> 街路事業	<b>事業主体</b> 北九州市
<b>起終点</b> 自：北九州市八幡西区養福寺町 至：北九州市八幡西区里中一丁目		延長 1.4km
<b>事業概要</b> ：本路線は、地区内道路の交通渋滞緩和及び北九州高速4号線黒崎ランプと中間市方面を結ぶアクセス向上を目的としており、同時に安全で快適な歩行者空間を創造するものである。		
H8年度事業化	H7年度都市計画決定	H9年度用地着手
<b>全体事業費</b> 81億円		<b>事業進捗率</b> 81%
<b>計画交通量</b> 13,000台/日		<b>供用済延長</b> 0km
<b>費用対効果分析結果</b>	<b>B / C</b> (事業全体) 1.6 (残事業) 10.4	<b>総費用</b> (残事業)/(事業全体) 13 / 87億円 (事業費：12 / 86億円) (維持管理費：1.0/1.0億円)
		<b>総便益</b> (残事業)/(事業全体) 140 / 140億円 (走行時間短縮便益：101/101億円) (走行費用減少便益：14/ 14億円) (交通事故減少便益：25/ 25億円)
<b>基準年</b> 平成18年		
<b>事業の効果等</b> 黒崎ランプ10分圏域の拡大、歩行者や車輦の安全で快適な通行		
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 地元住民には、事業の必要性について概ねの理解をいただいている。また、事業説明会開催の求めがあるなど、本事業に対する期待があり、早期の供用開始が望まれている状況である。		
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> 下上津役永犬丸地区の区画整理事業や周辺道路が完成し、居住人口が増加している。また、平成10年4月、沿線に永犬丸市民センターが開設された。		
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 用地買収：91%完了（平成16年度末） 工事：8%完了（平成16年度末）		
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 用地買収も9割完了しており、周辺住民からも交通事情の改善が望まれている中、平成19年度の事業完成を目指している。		
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 特になし		
<b>対応方針</b> 事業継続		
<b>対応方針決定の理由</b> 本路線は北九州高速4号線黒崎ランプと中間市方面を結ぶ主要な幹線道路であるが、現道は2車線であり、朝夕の通勤時間帯には、慢性的な交通渋滞を引き起こしている。また、本路線の一部分は永犬丸小学校の通学路にもなっているが、歩道幅員が狭小であり、一部は片側歩道のため、児童をはじめ、自転車や歩行者の安全な通行に支障をきたしている。 交通渋滞の緩和、歩行者の安全確保、北九州高速4号線黒崎ランプと中間市方面のアクセス向上のため、早期に供用開始する必要がある。		
<b>事業概要図</b>		

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。